～～～

「議会の建物が突破されようとしているのです、と説明しました。すぐに彼らの支援が必要だったのです。ピアット将軍はこう言いました。私の陸軍長官への進言は、要請を却下すべし、だと。」

アール・マシューズ　ワシントン地区州兵大佐：「州兵の発動はいつでもできる状態でしたが、陸軍長官が承認しなかったのです。」

「私達は議会の建物が突破されようとしているのを目撃しており、議会警備員、議会警察、ワシントン警察応援を必要としているのもわかっていました。ワシントン州兵本部にはすぐに応援できる州兵が控えていましたが発動命令が出されませんでした。命令がなければ動けなかったのです。」

「火事が５箇所で起こったという警報が出ているのに、火を消しに行くな、それより木に登った猫や犬を助けに行け、と消防士にいう様なもので馬鹿げたことでした。」

（費府の飛行士）